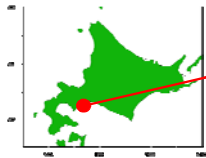


2010年春 白老町白老沿岸におけるサケ幼稚魚生息環境速報(第3報)

水産総合研究センターさけますセンター千歳事業所

2010年5月18日、北海道白老町白老沿岸において、水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。



観測場所：白老町竹浦地先
緯度：42°29'N
経度：141°17'E
水深：20m

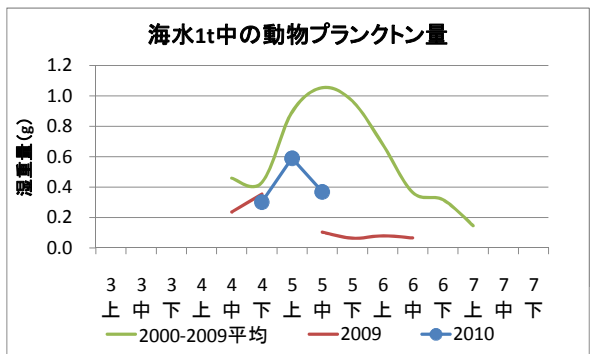
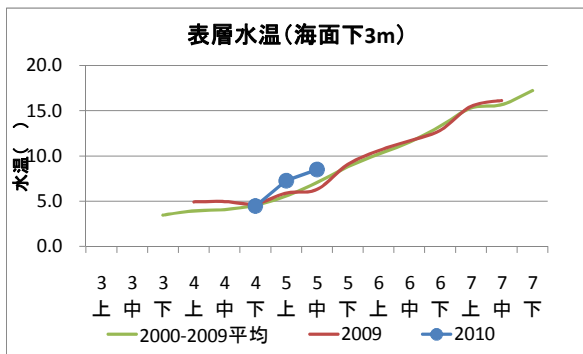
今期の特徴

- ・表層水温は前旬に続き、前年や過去10年平均よりも1°C以上高い温度でした。一方、底(20m深)の水温は4°C台で、4/下からほぼ同じ温度のままです。
- ・サケ稚魚の採捕数も前旬に続き100尾以上でした。当調査点(離岸距離1.5km)より岸寄り(離岸距離1.0km)においても数百尾が採捕されており、サケ稚魚の分布密度が高まっているものと推測されます。
- ・採捕した稚魚の多くは、尾又長6cm、体重2g程度の比較的大きいサイズでした。

2010年5月18日の調査結果

○表層水温は	8.5 °C
・前年に比べ	高い
・過去10カ年平均に比べ	高い

○プランクトン湿重量は	368 mg
・前年に比べ	多い
・過去10カ年平均に比べ	少ない



○サケ稚魚採捕数は	167 尾
・前年に比べ	多い
・過去10カ年平均に比べ	多い

